

※学校統廃合に肯定的な意見

- (01)美山地区の小学校統廃合について。参考資料にあった統廃合に否定的な意見の中で「若者定住に逆行する」というのがあったが、今、統廃合をしっかり進め、バスの運行等をしっかりしており、教育等に問題ないとアピールしていけば安心要素も増え、Iターンを含め、若者定住につながると思う。人数が今後少なくなる中で、この小学校に通わせ将来的に大丈夫なのかと逆に不安要素が増えるだけではないかと思う。(教育に対し力を入れることはアピールポイントになると思う。)中学校(生)はともかく、小学生に中津との統廃合を進めるのは、通学時間を考えると、どうかと思う。せめて美山地区の小学校統廃合にした方がよいと思う。(小学生は特に、低学年は長距離バス移動は無理だと思う。)中学校の人数の少なさで、部活動を選べないのはかわいそう。将来にかかわるのでは?文化部に入りたいのにない。団体スポーツがしたいのにできない。やはり中学校になったら、ある程度的人数はあった方がいいのではないかと思う。
- (02)美山3校の小学校の統廃合を早急に進めてほしいです。保育園で一緒に過ごした友だちと小学校で離れ、中学校でまた同じように通うのだから、空白の6年間ももったいなく感じます。通学バスも通っているのだから、小学校も早く統廃合して、少しでも多い人数で社会性や協調性を育てほしい。1人学級では、何をすることもさみしいし、できることが限られすぎていて大変もったいないなあと感じることが多いです。何卒早い統廃合の検討をお願いします。
- (03)参考資料④にある統廃合に否定的な意見を読むと、”地域”や”保護者”等、大人中心に考えられた意見が多いように思う。”子どもの育成”を考えた時、子ども自身はどう希望しているのか、どう考えているのかを聞くのも大切かと思う。実際、我が子は人数の多い学校がよいと希望しており、やはり選択肢の多さ、友人とのかかわり等を考えてのことだという。いろんな友達とふれ合い、いろんな考え方があつたのを知り、自分を豊かにしていくのが大切だと思う。
- (04)〈小学校について〉旧美山地区について、統廃合が進まないまま各校の生徒が減少し、時期をはずしてしまった感じがします。しかし、学年に1, 2名しか生徒がいないような現状では、集団の生活、学習の場としての学校の機能を失っているのでは…。地域には、いろいろな意見、考え方があつただろうが、今こそ子ども達の将来のために大人達が結束して統廃合を進めるべきであると思います。〈中学校について〉中学校「複式」はどうかと思います。町全体では、町域的に難しいと思うが、旧美山地区と旧中津地区の統廃合を準備していかなければならないのでは?
- (05)〈問1について〉運動会や学習発表会等は、従来の形式のとらわれず、生徒数に応じた新しい形を考えればよいのではないかと。生徒や保護者の負担が大きくなるように。〈問3について〉将来的に検討するのでは進めないのと同じである。統廃合の話が進んだとしても実際の統廃合までには数年かかる。人数が減ってきてから検討し始めても遅いと思います。〈問4について〉現在の中学校の様子、授業、部活動等に関しては、子どもが通っていないのでわからないことが多いが、ここも統廃合について考えていかなければならないのかも…。中学は校区外へ受験を考えている。小中一貫校にするのも一つの案。中学校の部活に文化系も取り入れるのはどうか?
- (06)少人数のよさというものがあるのは理解できるが、現状1人学年や欠学年が存在すること自体、少人数の限度を超えている。これでは多様な考え方に触れたり、学びを深めたり、社会性や協調性といった部分を高めたりするのは困難であり、適切な教育環境とはいえない。小学校が地域になくなれば地域の衰退を招くという思いは理解できるが、何のために小学校があるのかという本質を考えれば、未来の光、日高川町の宝である子供たちの教育環境を最優先に考えていただきたい。1人学年のある学校職員に伺った話だが、対話もできず、多様な考え方に触れることもできないため、伸びるはずの力も伸ばしきることができず、子供がかわいそうだとのことであった。日高川町は地理的に広範囲であるため、町内1校にする必要はないと思うが、もう何年も前から統廃合の要望をさせていただいているとおり美山3小学校は早急に統廃合を進めていただきたい。美山小・中一貫校という考え方もある。
- (07)人数が少なすぎて学力の向上につながらないと思う。学校行事も限られてくるし、本来保護者が何か参加しないとイケないというのが、そもそも違うと思う(運動会の種目、発表会での出し

物など)。現状のままで・・・と言われる方がもしいらっしゃったら、ぜひ理解できるような説明をしていただきたい。子供たちのことを思うのが第一であって、大人の都合や地域の都合を優先するのは考えが古いと思う。子供たちに協調性、勉学に対しての競争心など身につけてほしい。今の人数規模ではなかなか難しい。このアンケートを実施せざるを得ないという時点でどういうことかということを理解しなければならないと思う。中学校でも複式学級になるなんてあり得ないことだと、保護者の方、地域の方は危機感を持ってほしい。反対されてる方は、その発言の責任をしっかりと持ってもらって、これからの子供たちの未来をよくするものか、だめにするものなのか・・・。大人の都合のためだけの発言をしたら、おそらく子供の未来を、町自体の未来もだめにするでしょうね。

- (08) 美山3小学校を統合してほしい。
- (09) 将来的には、町全体での統合にも賛成ですが、まず、とりあえず一番現実的な美山地区小学校の3校統合だけでもやってほしいと思っています。小学校の同級生が1人や2人しかいないというのは、余りにもかわいそうな気がします。場所等は全く気にしないので、同級生が1人でも多くなり、児童達が楽しく過ごせる環境づくりを是非、前向きに検討していただけたらと思います。
- (10) 統合するにあたり、通学時間も考慮してほしい。統合にあたり、学童には入れなくなるのは困る。
- (11) 役場の本庁、支所が旧町村単位なので学校の統合も旧町村単位では考えられないでしょうか？
- (12) 町全体での統合は、登校時間、距離等、子供の負担になると思いますし、美山地区の過疎化が進んでしまうため反対ですが・・・。まず、美山地区で統合してほしいです。
- (13) 美山地区において、子供たちの学習環境を考えた場合、統廃合はアンケートを実施してからなどという時期はとうに過ぎていていると思います。保護者、教育委員会の意向で統廃合を進めていただければ大変うれしく思います。行政、地域住民は学校運営そのものでいえば部外者です。地域住民の皆様には、学校の統廃合があっても今までと同様に子供たちを温かく見守っていただければと思います。
- (14) このアンケートを町（旧町村全体）でしていることが少し疑問に思います。美山に住んでいるが、現実問題小学校は中津や川辺西はきちんと機能しているのでは？旧町村単位でのアンケートを実施すべき。美山に住む人と川辺西校区に住む人とひとくくりにするべきではない。保護者の意見ももちろん大事だけれど、教育委員会ももっと積極的に案を出してくれれば、と思う。美山地域や山野、江川が小学校として本当に機能していると思っていますか？先生方は一生懸命していただいているので、何の不満もないが、統合は進めるべき。中学校も美山は複式になるかもしれないと聞いている。中学校の複式は聞いたことがない。本当に心配です。中学校は、中津と統合してもかまわない（本当に複式になるのであれば）。
- (15) 美山地区の小学校を早く統合してほしいです。地域の声でなく、現在通っている子供の保護者の声を尊重してほしい。保育所もバス通園しているので、小学校もバス通学できる。子供にも保護者にも負担にならない場所を考えて統合してほしい。
- (16) 年々と生徒数が減っていく中、自分が通った学校が近い将来はなくなってしまうんだろうなと思うと、正直さびしい気持ちもあります。私が通った小学校に今、娘と息子が通っていますが、毎日とても楽しく通っています。友達とも仲良く勉強や運動もできていますが、やはり人数が少ないので、一人、二人学校を休んでしまう日があると「今日は〇〇さんがお休みでさみしかったな」と言っていたりします。人数が足りなくてできない遊びや人数がもう少し多かったら、楽しいだろうなと思うこともあるようです。一番に思うことが子供たちが楽しいなと思って学校に通ってもらえることが一番だと思います。少ない人数のよさもあって自分も少人数で育ってきたので理解もできますが、子供たちにはいつか社会に出ても大勢の人数の中でも自分の考えでいろんな事にチャレンジして成長していってほしいので、一緒に勉強したり、考えたりするお友達は一人でも多い方がいいかなと思っています。
- (17) 現状のままであれば、日高川町外に出ることを考えている。少人数では社会性を築くには制限があり、性格の合う友達がいなくても考えられる。人数が多い方が、様々な価値観を知り、刺激が得られる。「地域に学校がなくなれば過疎化が進行する」などの否定的な意見は、子供のことを考えていないように感じる。十数年も統廃合について話し合いが行われているようですが、何も進んでいないように思える。本当に意見が反映されているのかが不明である。

- (18) 統合に否定的な意見が多くて残念に思います。子供の意見というよりは、親が大変だというのが多くて。子供のことを考えると統合でいろんな集団生活を経験してほしい。グループディスカッションや班などのグループ発表など他者との対話やコミュニケーション力をつけてほしい。
- (19) 建物の老朽化が進んでおり、統合を機に新しくなればいいなあ…と思います(地震が怖いです)。耐震は信用できないので。川辺西は、児童数に関してはちょうどよいと思います。が、他の小学校を見ると、少ないのではないかと(統合すべきだと)感じます。地元の方々の思いが優先なので何も言えませんが。
- (20) 人口減少しているため、将来的には統合する必要があると思うが、地域住民の意見を一番に考えてほしいと思います。
- (21) 全校生徒が少なく、複式学級などになっている学校などは、子供たちのために早めに統合してあげてほしいと思います。
- (22) 川辺西小卒で早蘇中、大成中に別れるのはかわいそうに思います。早蘇中から大成中に変更して入学している人数もそれなりにいて、余計に早蘇中の人数が少なくなっています。川辺西小一つの中学校という事は無理なのでしょうか？
- (23) 児童数の減少等により、転居または転出や子供の住所だけを他地域に移すなどの状況が見受けられ、地域の過疎化、衰退に歯止めをかける必要がある。少ない児童・生徒から大規模な生徒数(高校)に進学した時、子供が適応できず、個々不登校等になる可能性がある。成長とともに社会性を身につけることが非常に重要であり、そのためにも多人数での学校教育を望みます。
- (24) いろいろな人とかかわる中で、子供たち同士切磋琢磨し、いろんな事を乗り越え、成長できると思うので、学年1人や2人しかない現状は子供たちにとってよくないと思う。
- (25) 美山地区小学校は3校あわせても30人台で、いずれは中津と美山を一緒にする方がよいのでは…。丹生地区も、山野、江川、和佐3校を一緒にする方がよいと思う。中学校も人数が少ないからと美山中、早蘇中校区の子供が日高附属中へ行く例が増えてきている。魅力ある中学校をつかってほしい。14校は多すぎる。教育予算や施設にかけられる予算に限られるので、統合を考えてほしい。
- (26) 今現在、習い事で運動クラブに入っています。中学校に入れば、その運動クラブがありません。子供は続けたいと言っているので、区域の中学校ではなく住所を変えてその運動クラブがある中学校へ行かそうと思っています。知り合いに住所を借りることになりますが、統廃合すれば住所を変えなくても大丈夫そうなので、してほしいです。統廃合ができなくても、理由があれば住所を変えなくても行けるようにしてほしいです。そのことで悩んでいる知り合いも多々います。検討よろしくをお願いします。
- (27) クラス替えができて、新しいクラスで新しい人間関係やクラスの雰囲気をつくっていくこと、部活が人数不足で成り立たないことがなく、ある程度は自分の好きな分野の部で部活できること等は、子供たちの成長の上でとても大事だと思います。人数が少なすぎの状態にあって、人間関係がこじれてしまったら、息が詰まるというのも難点。やはり学校はある程度の人数があってこそ、学ぶものが大きいと思う。大人数が苦手な発達障害等を抱える子のためには、特別なクラス(学校)が町内に一つあってもいいと思います。町でも少子化が進む中であっても、学校はそれなりに人数があって、いろんな人にもまれるところであってほしい。将来、社会に出たときの練習という意味で。
- (28) 少子化が進む時代なので、統合は必然かなと思います。通学の距離、地域別でグループ化してしまわないか、いろいろ問題が出てくると思います。子供、親(保護者)の理解が十分に必要だと思います。
- (29) 生徒数の減少から授業や部活動等にも支障が出てきており、ある町内の保護者にあっては、子供をある程度の集団の中で育てたいということから、子供の数が多いい町に移住したケースも増えてきています。今後も生徒数の減少が予想されるので、学校の統合には大賛成です。個人的には、保護者の意見を尊重しすぎると、なかなか学校の統合は進まないの、行政主導で早急に進めていただきたいと考えています。最後になりますが、学校が統合する場合はこのまま日高川町に定住を考えていますが、統合が進まない場合は、移住を検討しています。
- (30) 統合反対の意見で、”通学が不便になる”と聞かすが、それは親の都合ではないかと思ひます。防犯・安全の面でも全域スクールバス通園にする等で”不便”はなくなるかと。”子供たちのた

めに”を第一に考えるべき！少人数学級のよさ（ほぼマンツーマンに近い体制で授業を受けられる等）はありますが、人数が少ないという理由で子供たちがやりたいスポーツ（野球、サッカー、バレー、バスケなど）を選択できないのはかわいそう（音楽活動においても）。イジメ問題については、人数に関係なく起こります。個人の問題。大成中学校の問題を耳にするので（お金）、大成から抜けて川辺西校区は早蘇中学へ通学する将来を期待します。もしくは、かわべ保・防災センターまわりに、新しく統合小・中学校を建設できたら…。一極集中でいいなあ。

- (31) 子供たちは日々成長しています。健全な身体、心の成長、協調性、社会性の育成を考えると、学校統合に早急に取り組むべきと考えます。統合問題は、若者定住、各地域の高齢化など、町全体、広い視野で考えることが将来的に子供たちのふる里への愛着にもつながるのではないのでしょうか。近隣の市町に比べ、日高川町は統合に関しては遅れていると感じています。広域であることの弊害はありますが、ぜひとも前向きな検討をお願いします。
- (32) 学校統廃合については、保護者からではなく町全体で進めてほしいです。保護者や地域が反対とかではなく、子供たちのことや将来のことを見据えて、町としてどうしていきたいのかで進めてもらいたいです。現在の少人数の学校も何年も前からこの状況になるのかがわかっていて、そのままにしているのも行政の責任だと思います。なるべく早い英断をお願いします。
- (33) 川辺地区で統合するとすると、かわべ保育所からの持ち上がりになると思うので、仲の良い子と離れることがなくなると思うのでよいと思う。人数が増えることによるクラス替えも子供たちにとっては楽しみの一つとなる。習熟度によって振り分けができるのでよいと思う。
- (34) 統合に善し悪しはあるかと思いますが、授業等でさまざまな考えに触れ、考える力を身につけるという点や社会性、協調性を身につけるといっても、ある程度の人数は必要かと思えます。また、複式学級で先生からの直接的な指導時間が減り、学力低下につながらないかも心配です。なので、子供たちの将来のためには、統合する方がよいのかなと思えます。
- (35) いつも学校教育にご尽力いただき誠にありがとうございます。今までも学校統廃合について様々な意見があったかと思いますが、その中、アンケートという形で保護者など広く聞いていただける機会を与えていただき感謝しています。ありがとうございます。児童・生徒数の推移を見ると、近い将来子供たちのことを考えると、統廃合もやむを得ないと思えます。反対意見もわかりますし、理解できますが、誰の立場に立って考えるかを基本にすると、答えは出てくると思えます。学校での人数確保はしてほしいが、他の地域の方々とは…は矛盾していると思えますし、子供たちは大人と違い、何のしがらみもなく柔軟に適応できると思えます。小さい頃からいろいろな人にもまれ、多様な考え方の人たちと接することはよいことばかりではなく、時には親子で悩んだりすることもあると思えますが、その経験が高校～大人になるにつれての子供の幅を広げる一番大切な礎になるのではと思えます。少人数だからみんな仲良しではないと思えますし、アニメ好きな子、活発な子 etc…子供たちの性格も様々ですので、学級が少人数より多い方が気が合う友達も見つかると思えます。きれい事ではいけない事も多々あると思えますが、統合する事で今まで以上に子供たちの成長につながるのではないかと考えます。私自身感じ、他の親御さんとも話した事がありますが、保育所も地元であれば子供同士、親同士、地元の親睦も深まるかと思えます。かわべ保育所の人数で卒園後、学校が5カ所（ほぼ川辺西）に分かれる事も今さらですが、要因の一つではないかと思えます。中学校で全校生徒数20人に満たない早蘇、美山地区の保護者の有志の方々の意見も理解できます。子供たちは、どのような環境においても平等に教育を受ける権利があり、体育祭、文化祭、クラブ活動など、力を合わせて何かを達成するという事は大人になっては味わえない青春時代の宝物だと思います。今は越境入学できるので、クラブ活動の強化や学校そのものを魅力ある場所づくりにしていく必要もあると思えます。理論上、数字を見ると統廃合をすすめていく方向がベストだと思いますが、廃校になる地域の方々の思い、不安などは計り知れないと思えますので、地域の方々に寄り添い、前向きに進むといいですね。廃校後は、地元、地域の方々の憩いの場所（町の福祉的活用？）などに利用し、少しでも笑顔あふれる地元そのままに。子供たちが大人になり、親世代になって…笑顔あふれる環境で！長々とすみません。統廃合の案件に関して日々ご尽力いただいていること、心から感謝しています。
- (36) 児童生徒数の減少による統廃合は仕方のない事だと思います。ですが、統廃合により、地域の小中学校に通えなくなるにより、その周りの地域がさびしくなってしまう気がします。人口が増えて、子供が増えている地域も全国的にあると思うので、魅力的な日高川町にするためには

- どうしたらよいか皆で考えて、活性化できればよいのに、と思います。
- (37) 統廃合を進めるべきであると思うが、地域性を考慮するべきであると思う。
- (38) 町内で複式の学校ばかりになるのであれば統合の方がよいと思う。しかし、通学距離が長くなると子供への負担が大きくなるので、その点を踏まえて統合する学校を考えた方がよいと思う。
- (39) アンケート内、【問1】(3) 1, 2の規模数がよくわからない。人によって感じ方が違うので、答えにくかった。大体の数字にしてくれるとわかりやすく、データも一致する。学校統廃合のお話は、学校からも話はほとんど出ていなく、保護者が情報や意見交換する場もない。今回、アンケートしていただいて意見が言えるのでありがたいです。集計やアンケート結果も気になりますので、皆さんに提示してください。また、継続してアンケートや話し合い（意見交換）等していただけたらと思います。今通っている小学校でも、クラス10人程度なので、それでも少ないと感じます。人数は多い方が、子供にはメリットが多いと思う。統合に肯定的な意見の(14)～(16)は、しっかりと受け取ってほしいと思う。極端に人数が少ないところをピックアップし、地域と話し合って、話を進めていってほしいです。なので、和佐、江川、山野の統廃合をしてほしいと思う。学校の老朽化もあり、新校舎もよい機会だと思う。
- (40) 和佐、江川、山野で一小学校統合へ。三百瀬は、地域の方や保護者の方の意見を尊重すべき（丹生地区の小学校へ行くか、川辺西小学校へ行くか）。小学校は、旧川辺町に2校。中津に1校。美山に1校。中学校は、旧川辺町に1校。中津、美山あわせて1校。大成中は、現在組合立だが、藤田小学校区の生徒は御坊市内の中学校（湯川中とか）との統合を検討していただく。
- (41) 少子化が進み、子供の学校に置かれている状態も変わりつつあると思うのですが、人数が少なければ教育の面で手厚いサポートをしてもらえることはうれしいことですが、子供のためには、大勢の人数の中で切磋琢磨し、いろいろな人とコミュニケーションをとることが、社会人として生活していく上で必要不可欠だと思っているので、世の中の変化になびいていける教育現場すなわち、子供の視野を広げていける事になるのであれば、学校統廃合を切に願います。
- (42) いっぱいの人数で学べたらいいと思う。中学なら90人程。小学なら40人程（全校生徒）。いろいろな人との出会い、多様性を感じ、学ぶことができるのでは。いっぱいの人の中から自分と合った友達を見つけられたら親としてうれしいなと思います。複式学級の廃止を望みます。
- (43) 来年、子供が入学予定の小学校の新入生の人数が10人にも満たないので、早めの統合を強く希望しています。
- (44) 小学校統合により友達が増える。グループワークができる。単式で授業ができる等、様々なメリットがあると思います。デメリットとしては、学校の中で子供同士遊ぶ約束はするけれど、親が共働きで送迎できないが故に仲間には入れない。辛い思いをすることもあるかもしれないと思います。人数が増える中で、学校で学童ができて利用する子供が増えると、少しは回避できるかもしれませんね。スポーツをしている子供が少なく、理由の一つとして、毎日の送迎が親の負担となるという意見が多数あります。スポーツのための送迎バスも出せてあげれるとよいなと思います。また、教育の一環として、教育課でクラブ活動の運営、招待試合の段取り等を行ってもらえるようになれば、親の負担も減り、スポーツのできる子供も増えてくれるのではないかと思います。ゲームもよいのですが・・・、やはり子供の頃はしっかり体を動かし、スポーツすることが当たり前環境になってほしいと思います。子供が増え、ドッジボール、サッカー、バレー、野球、様々なスポーツに取り組む環境になってくれるとよいなと思います。美山地区に関しては、早急に統合してあげてほしいです。中学校複式というのは、同じ親としてやはり辛いものだと思います。
- (45) 人数の多いクラスはよいのですが、少なくても学年合同で授業を受けるのは先生方の苦勞もそうですが、小学1年生からずっと複式になると本当に影響はないのか、その先生の力量によるのではないかと不安になります。学校の立地や規模、いろいろと問題はありますが、学年ごとに担任がつく程度の人数で授業が受けられるよう希望します。
- (46) 参考資料、読ませていただきました。統合に賛成です。否定的な意見もわかるつもりです。でも、その意見にも思うところがあります。04：人口の増減がはっきりしてしまう→今でもしています。07：財政面でしかメリットが思い当たらない。10：地域愛→子供だけがすることですか？16：異年齢、異学年間交流→休憩時間があります。17：いじめ→今でもあります。18：地域とのつながり→学校の教育の中で交流できる時間をとればよいと思います。19：細部まで行き届いた

- 教育→今でも行き届いていません。23：コロナ禍だから→10年先もコロナ禍だとは思えません。
- 24：先人が建ててくれたから→取り壊す利用価値がないと思うのではなく、デイケア施設として業者に利用してもらう。サロンに利用、民生委員さんに月1回でもお願いして図書の貸し出し、地域のミーティング場所等、再利用できるのではないのでしょうか？これから子供の人数はまだまだ減ります。学校から1人で修学旅行の参加はさみしさの残る思い出になるかもしれません。大人の意見だけではなく、子供たちの意見にも耳を傾けていただけたらと思います。
- (47)個人的なことですが、現状のままだと子供が小学校入学時、1クラス3名、1クラス1名の予定です。少数のよさもあるとは思いますが、子供の考えや視野を広げてあげたいので、強く統合を希望します。
- (48)かわべ保育所への統合の時もある地区ではかなりもめたようですが、生徒数が減少していくのであれば、避けては通れない道だと思います。
- (49)せめて複式にならないぐらいにしてほしい。学力面で心配。少人数のよさもあるが、大人数でのコミュニケーションを学んだり、社会性、協調性を学んでほしい。
- (50)旧町村単位での早急な統合を希望します。エリアが広いので、バス通学になる子が増えると思いますが、もうすでに保育所が旧町村単位で1つずつになっているので無理な話ではないと思います。要望として3つあります。①新校舎の建設：老朽化の問題や学童施設の充実を検討してほしい。②複合型公共施設：学校教育ではないが、川辺地区の教育・育児環境の充実、公園、図書館等の複合型施設の検討を望みます。③学区外通学：数年の内、方向性が決まらない、もしくは現状維持となった場合、学区外通学の要件の緩和をしてもらい、自由に学校を選択できるように希望します。最後に、少人数のよさより、大人数での教育で得られるもの（たくましさ、多様な学習、学校行事の活性化、部活動の選択幅等）の方が、将来社会に出たとき、子供にとってメリットは大きいと私は考えています。
- (51)子供たちにとって最良といえる学びの環境を考えるべき。本アンケートの【問3】(2)や【問4】(2)の選択項目に列挙されているように、統合によって得られる事象は他方を圧倒すると考える。若者の定住に地区内の学校の有無は判断要素であると思うが、小規模が故、敬遠される方がいないだろうか。学校教育に地域の参画は大事であると思うが、地域の活性のために学校があるのではない。体育、文化、IT施設等を充実させた広域での統合を望む。
- (52)町全体での統合は難しいかと思えます。通学距離等を考え、まずは2~3校を一つにまとめてもよいと思います。小学校からの複式学級はできるだけ避けてほしいです。上下関係よりもまずは、同年代との社会性や協調性を学んで人間関係をつくってほしいです。現代では、精神的なものを低学年のうちから養ってもらう必要があると思います（友達とのやりとりや遊びなど、いろいろな性格、考えの人がいることなど、今後携帯が低学年にも普及してくるかもしれないため）。少人数だと気の合う友達がいなかったら、その子は楽しみも軽減してしまうと思います。人数も多くなると、誰か一人は気の合う友達ができるはずです。人は「十人十色」なので。自分たちもそうだったように、同じ経験を子にもしてほしいです。遅かれ早かれ、今後のことを見据えると、統合は避けられません。具体的に”5年後”など目標を掲げてほしいです。現在の中学生や保護者に意見を聞いても、もうその子達にはすぐに統合するわけではないので意味ないと思います。意見が出ているように、保育所の保護者に関わっていくことだと思うので、確認した方がいいと思います。小規模となると、クラブ等も限られており、選択肢がなくなり、子供の可能性を広げてあげることができていません。そのことも考えてほしいです。保護者間の関係なんて、大人なので考える必要はないと思います。まずは、子供たちのことを考えるべきです。「保護者同士のトラブルが心配」との意見・・・、それはどこでもあり得ることです。そこまで考えるべきなのでしょうか？まずは、今後の子供数減少は目に見えてわかっていることなので、“統合はしていくべき”です。子供のことを第一に考えてください。早急に統合を！
- (53)小学校の統合は必要だと思いますが、中学校の統合を早いスピードで進めてもらいたい。近隣の町は、統合が進んでいるのを新聞などで見かけるが、日高川町も行政側からも進めてもらいたい。参考資料①について（日高川町小・中学校児童生徒数の推移）・・・現在、附属中学校や校区外の学校にいつている子もいるので、推移通りにはならないと思います。校区制をなくすのも一つの方法かと思えます。アンケートの回答をいずれか一つで選ぶのは難しかったです。
- (54)統合には基本賛成ですが、今でもよいところはたくさんあります。いつか社会へ出て行く子供

たちのために、もっと大きい集団の学校生活で様々知ってほしいと思う反面、人数が増えて、広範囲の地区から集まってくることで出てくる問題への不安を考えるとキリがありませんが、慎重にいてもらいたいと思います。もし、方向性が定まれば、反対意見も必ず出てくると思うので、解決までいかずとも、ある程度納得できるそういう対応をしていてもらいたいです。協力はしていきたいと思っています。

- (55) 統廃合となると、通学が遠くなったり、学校が廃校となる地区はさみしくなるとは思います、いずれそう遠くない未来には、せざるを得ない状態になると思います。年数を要することですので、早急に取りかかるべき問題だと思います。子供は大人よりも順応性があると思いますし、保護者や地域の方全体でよりよい学校となるよう、協力してサポートをしていければと考えます。
- (56) 1クラスの人数としては、20～30人が適していると思います。少ないのは、先生の目が行き届くこと、一人一人の発言機会が増えることがメリットですが、やはり競争心が減り、個々の才能が伸びにくいと思います（勉強でもスポーツでも）。ただ、通学にあまりにも時間がかかるのは親子ともかなりの負担になるため（宿題をして睡眠時間を確保して早く起きてなど）、小学生ならバスで20分、中学生なら自転車で20分くらいが望ましいのかなと思います。その上でなかなか厳しい条件になるなら統廃合はしないという選択もあるのかなと思います。ただ、我が子の学年が1人～3人とかになるのなら、遠くても車で送って行っても、人数の多い学校に通わせるかもしれません（10人前後なら心配ないですが・・・）。
- (57) 小規模校、少人数の学校ではやはり子供たちによる切磋琢磨や相互啓発が乏しくなる。また、複式学級による学力低下やクラブ活動も個人競技中心と限られ、自分のやりたいスポーツができない等、デメリットが多すぎる。今後、高校、大学、社会へ出たときの社会性、協調性などを考えるとやはり統合が望ましい。
- (58) 日高川町では、保育所がすでに統合されており、旧町村単位（川辺、中津、美山）となっています。このような中、小学校と中学校の統合は進んでおらず、児童・生徒数が著しく減少する中で、親世代の頃と学区は変わっていません。自分の子供を育ててきたこの十年余りを振り返ってみると、かわべ保育所で20人程度の2～3クラス、川辺西、和佐、江川、山野の幅広い地域で友達ができました。子供は野球が好きで硬式野球をしたいというので、勉強との両立ができるように地元の中学校に進みました。地元の学校でのびのびと勉強にスポーツに頑張っていますが、生徒数が少ないのが気になります。硬式野球の友達が他校にいるので、川辺町で1つの中学校だったらよかったのと言っています。私の家庭での話になりますので、皆様いろいろご意見があると思いますが、今後の子供たちのために学校の統合を検討していただければ幸いです。
- (59) これからの教育環境について、子供がまだ保育所であるため、現状を十分に理解できていませんが（通学方法、学習方法、目的、学校行事、部活動など）、児童数の減少については現在でも少ないことはわかりました。子供には、多くの人と触れあって、たくさんのことを学んで、視野を広げてもらいたいと考えているので、統合に賛成の考えです。現状の子供たちはどのように考えているか、メリット、デメリットも知った上で、子供の意見も聞いてみるのはどうでしょうか？
- (60) 早急に統合へ向けて取り組んでいくべき。
- (61) 児童生徒数を考えると統合はやむを得ないと思います。地理的に広範囲なため、町全体で考えるには無理があると思います。旧町村単位で考慮し、現状で児童数が満ちたりてる学校は現状のままでもいいと思います。統合するには、通学距離、通学手段等、検討すべき項目は山ほどあると思います。そこはじっくりと時間をかけて検討して、子供たちが楽しい学校生活を送れるような統合が望ましいと思います。
- (62) 川辺地区においては、組合立があるが、そちらについても町立での中学校設置も一考すべきと考える。中津、美山についても統合を検討していくことが、子供にとって少しでも多人数での環境に慣れるため必要と感じます。
- (63) 学校の統廃合については、現在学校に通っている生徒または保護者に任せるのではなく、町主導でビジョンを提示して、10年後ぐらいを見据えて進めていくべきだと考えます。また、そのときには、全体的に老朽化している校舎の建て替え、設備の充実等、統合とセットで提案されると話が進みやすいと思います。
- (64) 現在、複式学級がある小学校は少しでも早く統廃合をすすめるべきである。その際、現在の保護者、将来の保護者両方からの意見を聞きながら、町教育行政がイニシアティブ（先導、主導権）

をとって進めていくべきである。「地域任せ、保護者任せ」では、何年経っても前進していかない。ここ10年くらい、教育行政はこの統廃合問題から逃げてきたように思う。動き出すのが遅いくらいだ。中学校は、町全体的な統廃合(具体的には町内1校か2校までに統合)を進めるべきであるが、その前提条件は、大成中学校の解散である。大成中学校はもう十分にその役目を果たしてきた。ここまで少子化が進んだ現在においては、もう不要な存在である。両市町の生徒は地元の中学校に散るべきである。この大成中解体なしに町全体的な中学校の統廃合はあり得ないし、住民の理解を得ることはできないのでは？

- (65)さまざまな角度から考えて、将来的に統廃合した方がよいと思いますが、統廃合が行われた場合、バス通になる子供が増えると思います。歩きや自転車通と異なり、地域の人々や文化への関心が薄れる可能性があるため、学校のカリキュラムに地域学習(産業、地形、歴史など)や人々とのふれ合いを組み込み、力を入れてほしいです(小・中学生の頃のアイデンティティの確立に必要な要素になると思うからです)。また、運動不足も気になることです。学校で不足を補えるよう考えていく事が必要だと思います。
- (66)将来のことを考えると統合するのが望ましいと考えます。様々な問題が出てきたり、意見が出たりすると思いますが、強い意志を持って進めてほしいと思います。
- (67)どんどん子供が少なくなってきていて、妊娠・出産の際、同級生はいるのか、同性の子はいるのかと気になったときがありました。やはり、子供同士の集団で学べる事はたくさんありますし、同性同士の関わりというのも思春期には大事なことかなと思うからです。少人数、大人数、それぞれの善し悪しがあるのは理解していますが、今後の子供の人数が一学年一桁台になっていくことを思うと、統合によってせめて二桁台を維持できるくらいがいいのかなと思います。
- (68)中津地区は、保育所、小学校、中学校が1校ずつなので現状のままでよいです。今後、子供の人数が減少してくるようなので、将来的には他の地区との統合も考えていかなければならなくなってくると思いますが、今でも校区が広いので、これ以上学校が遠くなると通学の負担が大きくなってくると思います。今、スクールバスで通学していますが、低学年の頃、バス酔いしたり、バスに乗っている時間がしんどいと訴えた時期があり、しばらく車で送っていった時期がありました。早急に統合を進める方がよいのは美山地区の小学校だと思います。元々人数が少ない美山地区に、小学校が3校もあるとは…。保育園と中学校も1つになっているので、小学校も1つに統合したらよいのではと思います。少ない小さな学校には、小さな学校なりのよさもあるかと思いますが、それなりの人数も必要なのでは？と思います。でも、何クラスもあるような大人数の学校になってしまうのも、それはそれで心配ですけど…。思ったことをそのまま書かせていただきました。すみません。
- (69)統廃合するとしても、旧町村単位ですべき。町全体となると、通学距離、時間が無理になって生徒の日常生活に支障が出てくるし、学校行事に参加する場合も遠い人だと30分以上かかる。町全体は反対です。
- (70)地元の人ばかりが住んでいる。他から来て住んでいる人は住みにくい。近所に子供が少なすぎる。川辺・中津・美山→日高川町となって数年となるので、日高川町全体で統合を考えてもよい。住民が増える方法はないのか。住みやすい所を多くつくっていけないのか。中学校で1校という考えでもクラブ活動、グループ作れる。

※学校統廃合に否定的な意見

- (01)何よりも地域から学校がなくなることを心配いたします。地域から学校がなくなれば、学校がある便利な地域に人は必ず移住します。これから先の日高川町を考えれば、地域に学校は必ず残すべきです。その分、先生方も多く雇用できよはず。授業に関しては、ICTをフル活用ください。デジタルに頼り、地域内または地域外とつなぐ事も可能なはずです。クラブ活動等は、学校一つで完結せずとも、横のつながりでできるはずだと考えます。
- (02)小・中学校の児童数の減少は、本県、本町に限ったことでなく、夫婦1組あたりの子供の数(出生率)の減少と未婚率の増加に伴う結果現象であり、その対策、改善、施策が急務であると考え

る。すなわち、結婚して暮らしやすい町、子供を2人以上産んで育てやすい町を目指すべきである。そのための補助金や環境施設、働く場所等を整えさえすれば過疎化は防げられる。小・中学校の廃校は、その地域の衰退を意味し、ますます過疎化を促進させ、「地域の活性化」どころではなくなってしまう。小規模、少人数でも町の現状の小・中学校数を維持し、未来へ希望をつなぐ事が大事。部活動や授業中の討論、意見交流に支障が出るという問題については、「部活動」は、近隣の中学校や高校生と一緒に活動することで補えるし、授業は、オンライン交流で授業中の討論、共同学習が可能な時代になってきている。地域の小・中学校の存在・存続は、その地域住民の思いや声をまず大事にして聞いてほしいと思う。町がトップダウンで方針を決めるべき問題ではないと思います。

- (03) 人数はある程度必要だと思いますが、地元で育っていくのも子供たちや地域のことを思うと、このままでもいいのかなとも思います。難しいです。
- (04) この先移住してくる人が増えるかもしれないので、統廃合はまだ早いのでは。移住してもらえよう願いたい。本格的に統廃合の話が進むなら、小・中を一つの建物とするのもありなのか？
- (05) 統廃合も大事かもしれませんが、少し急な気がします。もう少し先で、子供が本当に少なくなってからでいいと思います。
- (06) 多ければ多いデメリット。少なければ少ないほどのデメリットがありますが、少なければ学習の力を個々に身につけられると思います。私の子供は勉強面、性格を見つけてくれて今があります。
- (07) 統合することでよい部分と逆に課題となる部分が出てくる。子供たちのことを考える、地域のことを考えるのなら、判断は難しいが、可能な限り現状のままの方が負担がなくなる。教育活動の面を考えると様々な意見交換ができる程度の人数の確保が必要であるが、それはICTを活用するとか、ICTで交流の授業を行い、大きな集団で教育活動に取り組むなどの方法もあるのではないかと考える。

※要望・意見等

- (01) 小学校：学校を統合するかどうかの前に・・・、小学校は、コミュニティスクールとなっていることがとても児童にとっても地域にとってもいいと思う。すばらしい！それは、大人数の町の学校にはないもの。人数が少なかったら、それなりにのメリットをもっと活かしたらいいと思う（すでにそうなっていると思う）。山村留学などで受け入れたらいいと思う。中学校：なぜ児童が少なくなったのか？まずは、その問題に取り組んだ方がいいと思う。例えば、選ぶ部活は少なくても、他にそれぞれプロジェクトに取り組む時間をつくるとか？小学校や地域の方たちとの交流を定期的に増やすとか？地域に移住者を増やすには、他との差別化をつけて少人数のメリットを活かしたり、地域や自然体験（ここでしかできない）の授業を増やすなどしてみたらどうだろうか。そうしたら移住したい人、山村留学したい人も出てくるのでは？統合する事だけが地域の課題（人口が減っている）を解決するものではないと思う。
- (02) アンケートありがとうございます。教育委員会の方々が統合について考えてくださり、このまま子供たちにとってよい方向に進んで行ってくれることを望みます。ただ、私たちが思うことは、子供たちの意見を聞いてほしいということです。この資料には、大人の意見しか載っていません。でも、実際に学校で生活するのは子供たちです。親は子供たちのサポートにすぎません。小学校の子も中学校の子も立派に意見を言えるし、考える力も持っています。ぜひ、子供たちの意見を聞いてください。子供たちの学校なのですから。よろしく願いいたします。いつも子供たちのことを考えてくださり、ありがとうございます。
- (03) 統合に関する問題に教委も地域も保護者も「いつかは・・・」と人任せ、時任せでスピード感が

全く感じられない。同級生もなく、友達は転校、せりあもなく、心配し続けた子供も中学生。無気力気味。少人数で一番困っているのは子供。先生たちは工夫に工夫を重ねて教育してくれ、大きくなった。先生たちのマンパワーがあったからこそ。中学校では、専門教科は塾が必要ないくらいいていねいに指導してくれ、部活動も専門の先生の指導の下、よい成績を残せている。複式になっても職員を削減しないでほしい。受験を控えているんです。部活動だけでも、自分が選んだものを最後までやらせてあげたい。この子供たちは住む場所、学校は選べないんです。この地域で育てる。今から統合の話が出たところで今の子供には間に合わないんでしょ？今までしんどい目してきたこの世代にどうかサポートをお願いします。

- (04) 学校を統合した場合、学校から離れた地域に住んでいる児童生徒、保護者に不利益のないようにしてほしいです。特に、バスの運行については、どの地域に住んでいても平等にバスで送迎してもらおうと配慮してほしいです。例えば、クラブの大会で朝早いから途中まで連れてきてください、とかいうことがないように、小学校、中学校どちらかが休みなので、その日は送迎してください(これはないと思いますが)。
- (05) 中学校が複式学級になるということを初めて知りました。中学校の学習では、重要な課程があると思います。どのような形での複式学級になるのか見当もつかないのですが、他の地域の学校との学力の差が気になります。日高川町地域全体で、学力に差がないように考えていただきたいです。
- (06) 生徒の減少に伴い、先生の人数も減らされると聞いたが、クラス数も減って、先生の人数も減るとするのはわかるが、養護の先生もいなくなるのか。ケガをしたとき、誰が見てくれるのか。担任以外に、校長、教頭、養護教諭はなくさないでほしい。
- (07) 今、小・中学校の生徒達がどんな学校生活を望んでいるのか？保護者や地域住民の意見も大事であるが、統合に賛成か反対の話し合いをする前に、子供たちの希望を聞いてあげるのが大切であると思います。学校は、勉強するところであり、勉学の他、社会へ出て行く準備をする場でもあり、その上で日直や週番、清掃、植物への水やり等、子供たちが役割分担することがあり、人数が少ない学校では、子供たちに負担が多いのが現実です。いろいろな方向から、子供たちにとって一番よい方法を大人達が考えていかなければいけないのではと思います。
- (08) アンケートをわざわざとったのであれば、速やかに集計し、それに基づき今後どうするべきなのかを早急に判断し進めていってほしい。
- (09) 来年長女が中学入学ですが、小学校からの友達と離れてしまう事等が大きいかと思います。住所変更せず入学できないものか…。ご検討よろしくをお願いします。
- (10) 早蘇中の学区であるが、子供は川辺西小に通っているため、大成中に進学の方針です。その際の住民票の異動が不要になってほしいと強く希望します。
- (11) 30人を超えるクラスは、1人の先生ではうまくまわらない場合もあると思います。そのため、少人数学校にはどんなメリット、デメリットがあるんだろうと興味があります。子供たち一人一人に、先生たちが無理、負担なく関わられるスタイルを目指してほしいです。
- (12) 子供にとっては、様々な人間関係の中で成長する方が多様な考えや知識、また夢を持ち成長できると思う。そのためには、町としての人口増加政策、子育てしやすい住環境づくり、働く世代の子育てに対する補助、それらから長期的に考えてほしい(公園がほしい)。教育委員会へは、様々な学習機会を設けたり、文化的行事を企画・運営などしていただきたい。
- (13) 小・中学校の統廃合について・・・参考資料④においては、「時間をかけて」という意見が多く見られましたが、子供は日々成長し、一年一年、児童生徒は卒業していきます。日本全体を見ても(世界的にも同様)、人口減少が見られ、「時間をかけて」と悠長なことを話している場合ではないかと思います。時間をかけることで問題が解決するわけでも、誰かが解決してくれるわけでもありませんので、町や保護者(あるいは町内出身者、町外出身者の様々な方)と意見をたくさん交わすことが一番重要なのではないのでしょうか。私自身は、中学校のクラブ活動が複数校でしか行えないというのは果たして子供のためになるだろうかと疑問に考えます。子供は柔軟です。様々な環境で生きていけるように、大人よりもその点では優れていると思います。よって、在校生から不平・不満を言い出すということはないでしょう。ですから、大人がしっかり考えなければいけない問題です。この問題について考えている大人たちの中で、小学生の時、同級生がいなかった人は何人いますか？今というよりずっと以前から人口減少が始まり、ずっと続いているの

ですから、本当のところ学校の統廃合ももちろんですが、日高川町をより魅力的な町にする努力もまだまだする必要があります。どのような問題も時間をかけることにメリットはないと思います。これに時間をかけてデータをとるような問題ではありません。何度も何度も様々なパターンで話し合えば時間がかかってしまうでしょうが、意見を出し合えば何がよいか見えてくると思います。でも、一番優先すべきは「子供たち」です。子供たちにもアンケートに協力してもらってよいと思います。「学校がなくなる＝地域の衰退」ではないし、まだまだ大人が努力すればできることもあるかと思えます。子供たちのためになること、そのために大人ができること、しなくてはいけないことを考えていく必要があります。

- (14) 児童数はある程度いた方がよいと思いますが、コロナ禍で1クラス35人は多すぎると思えます。部活動に力を入れていくには統合も必要。教育の質が高い、部活動が強いなど、そういった学校に子供を通わせたいと思う親は多いと思います。人数が少なすぎると、部活動は難しいかと思えます。少ないクラスでは、先生が目が行き届きやすく、子供たちの個性を伸ばしやすいのかと思えます。少人数の学校のメリットもあると思えます。川辺西に集まりすぎているので、もう少し分散してもいいのかなと思えます。
- (15) どこの区に基盤を置くかということ、送迎について(バス・保護者の送迎)、学童保育をどうするのか等、将来的に統合ということを考えるにしても色々な問題点があるし、各地区の同意の下で考えていく必要があるため、長期で考えていく必要がある。地域に学校がなくなると活性化もなくなるし、若年層世帯はもっと拓けた場所へと考える傾向も出てくるかもしれない。地域愛が深い地域はそのままの状態を維持していきたいだろうし、一致団結している保護者間の関係は守り抜いてほしいとも考える。どちらにしても、まとまることの難しい課題で、どうしていくことが子供にとっても全住民にとってもいいことなのかを考えていかなければいけない。
- (16) いつも大変お世話になっております。現在、息子のクラスは1クラスですが、高学年になり皆体格が大きくなってきているので、教室が狭いように思えます。少し人数を減らすと、2クラス制でゆとりをもって授業を受けられるといいかな？と思えます。また、幸いいじめ等はないようですが、1クラスだと万が一いじめが発生したときに逃げ場がないような気がします。少人数制だと教員人数の確保など大変かとは思いますが、子供たちにはメリットが多い気がします。色々書いてしまいましたが、今後ともよろしく願いいたします。
- (17) 現在、小学校に通っています。今は35人前後のクラスメイトがいる中、楽しく通学していますが、中学になると少人数になりすぎるのが心配です。大勢の中の一人として、ふつうの子供として通えているのに、少人数になるとスポーツができる、成績がいいなど、得意な事がない「ふつう」の「平均的」な子供でいることができにくいように思えます。できれば、「多い」から「少ない」になるのは、私どもとしては心配なことです。川辺西小からは早蘇中にも大成中にもどちらでも子供が行きたい方に行けるようにしていただきたいです。今は近くに日高高校附属中学校もあって、そちらに通う子供もいるので、校区を選べればうれしいです。地域住民の意見よりも子供のことを一番に考えた統合を希望します。
- (18) 川辺西小学校は児童数が多いので、児童数の少ないところの悩み等はアンケート上しかわかりません。個人的には、現在・将来進学するケースが非常に増えてきているように思えます。例えば、大阪へ進学して他府県の同世代と付き合いに行くときに、ある程度の人数(小・中・高校)の中で慣れた方がよいと考えますが、こればかりは個別のケースになるので…。少人数のよさもあるので、最終的には全員賛成で決まることは難しいと思うので、話し合い、アンケートを繰り返していくことで方向性が見えてくるように思います(建物の老朽化の意見はその通りだと思います)。大変な仕事だと思います。ご苦労様です。
- (19) 中学では少人数で勉強もよく見てもらえて身内のような中で生活して、おとなしい子だったので楽しく過ごせたと思えます。それが高校へ入って40人の中で、知った友達もなく、相当しんどい思いをしました。下の子も同じようになるのではと不安になってしまいます。できることなら、今川辺西小へ通っているのだから、そのまま大成中へ行かせてほしいと強く願います。参考資料に大成中のことは触れられていませんが、組合立だから日高川町の統廃合には関係ないということでしょうか。
- (20) 大成中学校について。これを機に、御坊と日高川町を分けることを検討していただきたい。若い世代は中学校組合立を残すことにこだわっていない。

- (21) 建物(校舎)の老朽化や災害時の避難場所的役割もあるため、その部分も同時並行で、多角的な視点で話し合っていたきたいです。
- (22) 通わせる中学校は大成中学校らしいのですが、距離を考えると早蘇中学校の方が近いです。人数を考えると、大成中学校は多いし、心配なことも多々あるので早蘇中学校に通わせられたらなと思っているのですが、通いたい学校の希望を聞いていただけるとうれしいなと思います。
- (23) 生徒数が少ないから廃校にすると、その地域に若い人が入って来ず、余計に過疎化が進むのでは？という不安があります。若い人を日高川町に定住させたいのであれば、この少人数を活かして、学校の取り組み、特色を持たせて、強みにしていってはどうかと思いました。高校、大学に進むと多人数になるので、小学校は少人数で生徒一人一人を大切に、中学校はもう少し1クラスの人数を増やしてと、段階を踏むようにしていくのはどうでしょうか。日高川町はとても広いので、学校に通う子供たち、保護者の負担なども考えてほしいです。
- (24) 旧町村単位で考えようとする何もできない。何も変わらない。早急に新しい時代に合った考え方が必要だと思います。
- (25) 大成中学校は御坊市との関係で統合はできるのか。御坊市を切り離して旧町村単位でやるべき。
- (26) 小学校は川辺西に通っていて、せっかく仲良くなれた友達と別れて、人数の少ない早蘇中に行くという現状。大成に行くには、住所を誰かに貸してもらわないといけない。川辺西へ行くなら、そのまま大成に行けるようにしてほしい。早蘇中はあまりに人数が少なすぎる。三百瀬はそのまま中学も一緒だが、川辺西から早蘇中というのがかわいそうで仕方ない。部活動も少なく、小学校の時から早蘇中に行かなあかんのやろ？と残念そうな言い方で子供に言われるのが悲しい。
- (27) 先生が指導しやすい人数の規模が理想的な気がします。
- (28) 他の市町村の統合した学校の統合までの流れや統合後の保護者や地域の反対はどうだったのか。統合するのであれば、町全体(保護者や地域)が納得の上で統合になることを願っています。
- (29) 参考資料④を読むと、否定的、肯定的、その他要望、いずれも理解できるので悩む。私自身、複式学級を経験したことがないので現状維持して人数が減った場合、単式で行うはずの授業の内容と進み具合が複式で進めることで(授業)差が出るのではないかと不安である。例えば、A学年向けに板書しているとき、B学年は何をしているのですか？補助の先生がついてくださればフォローしてもらえと思うのですが、それだとやはり、少人数でも単式で一学年として活動できるのがよいと思う意見になるのだが。少人数で複式になっても、それぞれの地域の学校の教室に登校し、他校の先生の授業(説明を聞くときに)をオンラインでするのは難しいのか？もちろん、担任がついているのが前提で、理解できているかを判断するのは、担任か補助の先生の仕事になるのだが。通学距離問題は考えなくてもよくなる。
- (30) トイレが汚い！不衛生だと思います。統廃合され、キレイな学校、トイレになるのですか？仮に今の校舎を利用するのであっても、最低限キレイな学校、トイレであってほしいです。
- (31) 普段は別々の小学校で学んでいても、グループでまたはチームで何かをする…というとき、学区ごと、例えば丹生地区の3小学校が一つの学校に集まり、一緒に体育や生活の科目、PCなど、英語…とか、合同授業でやってみては？専門学校等では、いくつかのキャンパスが合同で1つのキャンパスに集まり、授業を受けたり(Zoomなどで)している。段取り等大変になるが、複式学級で別学年と…になるより、同級生になる子供たちが月2回など会えるというのは大きい。いずれは人口増を願い、昔のような活気ある学校になってほしいが、少ないからといって統合…よりも定期的に集まり、グループ学習という方法があってもよいのではないか。参考資料については、少子高齢化を表すものであり、子供とともに衝撃を受けました。ショックです。
- (32) 子供を入学させる前は、生徒数が少なくてどうして統合しないのだろうと思っていました(かわべ保育所で一緒だった子がバラバラになる)。実際に入学してみて、少人数の学校のよさも感じています(先生との距離が近い。親身になってくれる。上級生との関わりが多い)。ただ、今後複式学級になる可能性があるので、勉強の面では、学校で差が出るのは嫌だなと思います。
- (33) 今後、保護者を交えての話し合いをするときは、小6、中3の保護者は免除してほしい。
- (34) この地域での子育てにおいてメリットも感じているが、小・中の事を考えると、人数が少なすぎて不安。引っ越しも視野に入れている。人数が多くなると、いじめの心配があるという人もいるが、少なすぎるのもいじめにつながる可能性はある。しかもその場合、クラス替えなどもなく、数年にわたりいじめが続くことがある。実際に私が子供の頃は、少ない人数の学校ですずっと同じ

- 子がいじめられていた。小学校、中学校どちらもそうでした。
- (35) 統廃合により、メリットとデメリットを十分に検討していただき、子供たちにより結果になることを心より願っています。
- (36) 行政や教育現場の意見を集約し、統合問題についての進行状況などを保護者にもおろしてください。
- (37) 町外から越してきて、また町外へ出る可能性もあるので、現状の教育環境の改善点を考えるきっかけになりましたが、当事者として意見を出すことの難しさを感じました。統廃合、学級規模縮小等にメリットがあることは理解できますが、経験から、人間関係に悩んだりしたときに逃げ場のある状況や環境、理解のある先生の存在は大きいと思います。子供の立場になったとき、個人の望みが通ること、寄り添って考えてもらえた事実はとても大きな存在意義になると考えます。そのような、理解を含めた環境が望ましいと思います。
- (38) 少子高齢化が進むと、人口減少が進んでいるので、なかなか難しい現実問題である。若者が定住できても、仕事ができる環境が整えられなければ現実厳しいと思う。特に、中津、美山地区は。
- (39) 中津地区では、小中校ともほどよい生徒数で、周囲からも統合の話は出たことはありませんでした。しかし、美山地区や早蘇中学校区の保護者の方からは生徒数の減少を懸念する声をよく聞きます。考え方も人それぞれであり、通学網の課題はあると思いますが、ある程度選択できる柔軟な学校運営ができればよいと思います。
- (40) 小中合同運動会は、都市部にない非常によい取り組みであると思います。ぜひ、継続をお願いします。
- (41) 町全体で子育て世代が住みやすい工夫をして、子供を増やす政策を期待します。不妊治療費負担、出産祝い金増額、保育や学校にかかる雑費(保護者が負担しているお金)を減らすまたは町が負担、給食費の実質全額負担(今は子育て商品券という形で返ってきていますが、元から町負担にする)等々、子育てするにはお金がいります。義務教育と言いながら、学校からの集金の内容は、テスト用紙、画用紙代、ドリル代など「え？」と思うのです。保育園に入る前、中学校に入る前、もちろん小学校に入る前にもお金がいります。ここの負担を日高川町が負担してくれたら、「子育てしやすい町」として、子供を育てる世代は定住してくれると思います。
- (42) 参考資料③について・・・、「複式学級」の学校の人数に特別支援学級の児童が含まれていないのであれば、あらかじめ注意書きが必要ではないかと思います。あるいは、学級編成の基準を上の方に書いているのなら、特別支援学級の人数もきちんと各学校のところに書くべきであると思います。支援学級の保護者が表を見て、自分の子供が人数に含まれていないのを見ると、不快なのではないでしょうか？そして、この数字をそのまま参考資料②の生徒数の推移に使用するのであれば、きちんと支援学級児童も含めてほしいと思います。ちょっとしたことですが、教育委員会の支援学級に対する配慮が足りないところが、教職員にも普通学級との扱いの違いを感じる学校もあると聞きます。将来、統合したときに支援学級児童の保護者が安心して通わせられる環境にしてほしいです。
- (43) 子供たちのことを考えてくださり、ありがとうございます。
- (44) 徒歩通学の児童のこともしっかり考えていただきたく思います。バス通学、学童児童中心の連絡が多く感じます。通学路も草がたくさん生えていたり、車が中心な道路に思います。徒歩通学の児童も年々減少していく中、どうしていくのか、親としては不安を感じます。
- (45) 子供の人口が減っているのはなぜなのか。大人の人口も減っている。高齢者が増え、若者は地域を離れてしまっている。低収入などの家庭への補助や援助金(夫婦)が他の地域に比べてないので住みづらい。母子・父子でもある程度収入ある人でも補助・援助金があれば、実家が日高川町にあれば戻りたいと思う人は周りに多くいた。しかし、補助や援助金、子育てするにあたり、シングル家庭にとってはあまり環境が整っているとは考えにくいという理由から、補助や援助等、子育て(シングルでも)の協力環境があるところを選んだという人は身近な人でもよく聞く。シングル、ある程度収入ある人にも、補助、援助金、子育て環境を整えてくれれば、子供の人数も少しでも増えていくのではないのかなと考えるし、次の世代にもつながると考えられる。